

「前須賀地区防潮林再生記念植樹」を開催しました

1 はじめに

平成28年5月14日、東日本大震災津波で被災した県有防潮林前須賀事業区(山田町船越)で地域住民や小学生等の参加のもと、記念植樹を行いました。

2 記念植樹の内容

【主催】岩手県沿岸広域振興局、山田町、岩手県緑化推進委員会山田支部協議会

【協力】(緑の募金)国際ロータリー第2520地区

【植樹内容】

植樹面積 0.05ヘクタール

植樹本数 250本(松くい虫抵抗性クロマツ)

記念植樹には、山田町内から船越湾漁業協同組合船越地区女性部、同田の浜地区女性部、船越小学校の児童及び保護者、地域住民並びに主催者など約70名が参加しました。

3 植樹にあたって

参加者は、当室職員から植樹方法の説明を受けた後、二人一組でクロマツの植樹を行いました。



今回の記念植樹は前須賀事業区が一番海側の区域で行い、残り0.8ヘクタールについては、引き続き岩手県が、防災林造成工事として本年7月までに4,000本植栽する計画としています。



4 おわりに

今回植樹したクロマツが成林し、防潮林としての機能を発揮するまでには何十年という時間がかかりますが、地域の方々には、記念植樹を通じて、防潮林の役割について理解していただけたのではないかと思います。

後日、当室では、記念植樹に参加した船越小学校に赴き、総合学習の一環として、防潮林について講義しました。

当日はあいにくの荒天で、予定していた植樹の作業は中止となりましたが、児童の皆さんには、記念植樹に引き続き、防潮林をより身近に感じていただけたのではないのでしょうか。